

平成28年度

**地域づくり交付金
事例集**

中央地域



秋田市

中央市民サービスセンター

【目次】

中 央 地 域

P2	... ニュースポーツによる健康づくりと 世代間交流事業	保戸野地区体育協会
P2	... 除雪作業による高齢者の見守り 活動と安全確保	亀ノ丁堀反町内会
P3	... 「心の居場所づくり」街角陶芸サロ ン	若葉町町内会
P3	... 草生津地域交流促進事業	コスモス広場管理運営委員会
P4	... 川尻の夏祭り等活性化事業	川尻の夏祭り実行委員会
P4	... 「災害時要支援者等への避難支 援」推進事業	旭地域災害時要援護者支援協 働会
P5	... 防災訓練実施事業	八橋プラザ町内会
P5	... 伝統料理習得と継承及び防災訓 練事業	八橋大道東町内会

ニュースポーツによる健康づくりと世代間交流事業

申請団体	保戸野地区体育協会
事業概要	世代間を超えたニュースポーツ、フロアカーリングの普及と健康づくり、地域住民や地域を越えた交流事業。
交付確定額	203,000 円



★ コメント ★

フロアカーリングを通じて、閉じこもりがちな高齢者の交流の機会を設けた。また、他地区とスポーツ交流だけでなく、地域づくり活動や地区的環境整備活動にも役立った。

除雪作業による高齢者の見守り活動と安全確保

申請団体	亀ノ丁堀反町内会
事業概要	一人暮らしや70歳以上の高齢者住宅で、除雪や雪び払い作業を行い、高齢者の安否確認も行う事業。
交付確定額	150,000 円



★ コメント ★

除雪や雪び払い作業が交付金で購入した用具を使用することにより効率的に終了した。高齢者の住民には、安全で安心して冬期間を過ごすことが出来と感謝された。ただ、一時的な大雪の際に、ボランティアスタッフの確保に苦慮した。

「心の居場所づくり」街角陶芸サロン

申請団体	若葉町町内会
事業概要	高齢者の社会参加の機会とした陶芸サロンを開催し、心のふれあえる仲間づくりと健康維持を目的とする事業。
交付確定額	405,000 円



★ コメント ★

街角陶芸サロンは、年間99回開催。参加者も延べ1,000人。サロンは参加者の「心の居場所」的役割を担い、町内を越えた人的交流や地域のコミュニティづくりに資するとともに、有事の際にその繋がりが活かされる。

草生津地域交流促進事業

申請団体	コスモス広場管理運営委員会
事業概要	コスモス広場で、地域住民が主体となる地域交流促進事業を展開し、地域コミュニティの再生・創造を目指す。
交付確定額	399,000 円



★ コメント ★

コスモス広場を拠点に、季節ごとのイベントに多くの地域住民が参加し、地域のイベントとして定着した。また、八橋小学校、寺内小学校の児童が参加したことにより、親と祖父母を巻き込み世代間を超えた地域の連帯につながった。

川尻の夏祭り等活性化事業

申請団体	川尻の夏祭り 実行委員会
事業概要	地域の素晴らしい環境を活かし、近隣の児童、生徒、住民による芸能発表会。
交付確定額	136,000 円



★ コメント ★

川尻地区の多くの人が関わり、出演団体も各地域から多く出演するなど内容が拡充した。照明や案内看板の充実により安全面は向上し、環境の維持ではスタッフの協力により清掃活動を徹底することができ、今後の自主継続に向けて体制を整えることができた。

「災害時要支援者等への避難支援」推進事業

申請団体	旭地域災害時援護者支援協働会
事業概要	災害情報の伝達・安否確認・避難搬送などの避難支援体制の「災害時要援護者支援ガイドブック」を作成。
交付確定額	411,000 円



★ コメント ★

要援護者への災害情報の伝達や安否確認の訓練を実施。負傷者は、リヤカー や簡易担架を利用し搬送する訓練を習得した。今後は、災害時要援護者の避難支援活動に取り込んでいく。ガイドブックは、災害時要援護者の避難支援への取り組みや、地域の防災力・減災力の向上が図られるとともに、地域コミュニティの形成にも寄与するものと考える。

防災訓練実施事業

申請団体	八橋プラザ町内会
事業概要	防災訓練を通じ相互扶助の実践により、地域コミュニティの連携を図り、防災への認識を高める。
交付確定額	485,000 円



★ コメント ★

災害時の、要援護者への支援活動や各自の防災への意識が醸成された。また、避難所での「エコノミークラス症候群」は各自が十分な注意と対策で防ぐことが可能になることの説明を受けるなど、訓練を通じて、地域コミュニティの形成と重要性を認識した。

伝統料理習得と継承及び防災訓練事業

申請団体	八橋大道東町内会
事業概要	日本の伝統的食文化の歴史や作り方、新しい調理法を体験、技術を習得した。習得した技術を防災訓練の炊き出し訓練でも活用する。
交付確定額	280,000 円



★ コメント ★

おにぎりや寿司の作り方教室には142名の参加者があり、家族の団らんや世代間交流の促進に繋がった。また、災害時には習得した料理法を取り入れた炊き出しを行った。避難訓練を、自主的・主体的かつ計画的に取り組み、実施することができた。

memo

地域づくり交付金は、地域の課題解決や地域力向上などに取り組む公益的な活動を支援する制度です。

平成23年度より平成28年度までの間に400件を超える事業に活用されております。

皆様の地域でも、この事例集を参考にして、皆様の意欲やアイデアを活かし、住みよい地域づくりの活動に、地域づくり交付金を活用してみてはいかがですか。

ご相談をお待ちしております。

秋田市 市民生活部 中央市民サービスセンター

〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号

TEL: 888-5643 FAX: 888-5641

E-mail : ro-copr@city.akita.akita.jp

事例集はホームページでご覧いただけます。

秋田市 地域づくり交付金

検索 